

RV倶楽部

RV club

メルセデスRVモデル情報決定版

TEXT BY KENJI SAKAI

PHOTOGRAPHS BY A.R.T TUNING gmbh

ラーガーコーポレーション ☎048-853-2222

<http://www.lager.co.jp/>





スポーツエキゾーストを
アップグレードして、A.R.T
の個性にも貢献



GLマンモスリアウインドウフレームは、純正
リアウインドウをコンパクト化して精悍さを高
めるのにも有効。痒いところに届いた逸品



ワイドフェンダーは前後ともに50mmオーバー。
さらに22インチのホワイトカラーの特別コー
ティングを施したモノアートをマウント



フロントフェンダーの裏には、赤く点灯するLEDライトも内蔵される。ドアオープンに連動して点灯するもの
は、アクセルを踏み込んで、停車時に後方からの追突を防ぐにも効果的だ



フェンダー部のLEDに加え、A.R.Tステップラ
イトもラインアップ。ロック忘れ防止にも最適
で、ボディと並行に走るブルーの光がクール



フェンダー部のLEDに加え、A.R.Tステップラ
イトもラインアップ。ロック忘れ防止にも最適
で、ボディと並行に走るブルーの光がクール

第1弾GLはコチラ!



都会的な洗練SUVをテーマにアプローチさ
れたA.R.TのGL第1弾。適度な迫力を備えな
がらも、よりジェントルな空気をつづられるシ
ルエットが実に印象的だ。もちろんイマドキ
感もたっぷり。こちらぜひ注目しておきたい

がまた衝撃のプログラ
ムだ。その名も“MAMM
ムス”。雄大で勇壮な古
のゴッド&パワフルなこ
とだ。

しかも、とにかくにも刺
戟的。フロントスカート中
のエアインレットが
中央ボトムにはかつて
デフューザー風アレン
。これまでのA.R.Tで
あった革新的なフロン
。迫力と力強さを存分

に兼ね備えたフィニッシュである。
もちろんライト類の調律も万全。
A.R.Tならではのトリプルビーム
は絶対的な個性を解き放ち、LED
デイルイト、バイキセノンヘッド
ランプといった最先端のアイテム
が惜しげもなく投入される。それ
らが点灯した際の迫力は、言うま
でもナシ。マンモスの名に恥じない、
特別なオーラを持つフロントビュ
ーが見事に完成されている。
サイドに目を移しても、迫力が
陰ることはない。前後ともに

50mmオーバーとなるワイドフェ
ンダーは、プレミアムSUVならで
はの圧倒的な存在感を放つ。しか
もフェンダーダクト内には、ドア
オープンに連動する赤いLEDも内蔵。
ここまで手の込んだチューナーモ
デルには、なかなかお目にかかれ
ない。さすがは個性派A.R.Tである。
リアスカートにもフロント同様、
ボトムにデフューザーを採用する
などスポーティなフィニッシュ。
左右両側出しとなる4パイプエキ
ゾーストがハイポリッシュクロ

ム仕上げとなるのも独特。ボディ
同色仕上げのホイールも含め意外
な部分でのカラーコーディネイト
で新鮮さとサプライズ感を盛り上
げてくれるのもおもしろい。
室内でも、人間工学を考慮した
スポーツハンドル、アルカンター
ラやカーボンファイバーなども選
択可能なバリエーション豊富なシ
ートなどをラインアップ。迫力満
点のエクステリアに比べ、こちら
は上級感重視な仕立てといった印
象か。いずれにせよ、内外ともに

視線クギづけ度MAXであること
は疑う余地のないところである。
ちなみに本国A.R.Tは現在、こ
のマンモスのCDIチューンを発表中
独自の電子パフォーマンスシステ
ムで、トップスピードの20%アッ
プにも成功しているようだ。ここ
からは今後、V6とV8のガソリン車
でも利用可能となる見込み。勇壮
なシルエットに恥じないパワーも
間もなく手に入るようで、ますま
す今後の動向が見逃せなくなっ
てきたという感じだ。

クラスの第2弾 A.R.Tからホワイトマンモス、デビュー!

ここまでの最新情報が舞い込んできた!
この重宝候補として人気を博す、X164のチューニングプログラムに開発したとのニュース。
ぜひ注目してほしい。かなりイカツ過ぎる…

A.R.T Program MAMMUT based on X164

- 専用ボディキット
- リアウインドウフレーム
- LEDデイルイト
- バイキセノンヘッドランプ
- 4パイプエキゾースト (100g X4)
- 専用ホイール
- 専用ステップライト (10X22+10)
- 専用ボディカラー (315/30-22)

